



一郎山

子供は家庭で育ち
学校で学び
地域で伸びる

広幡小学校 学校だより
2024. 11. 1

広幡大すき 米沢大好き ～地域を学ぶ ふるさとを創る～

令和6年度は、広幡小学校創立100周年の年。そこで、自分の生まれ育ったふるさとを学び、自分から働きかける学習をしたいと考え、春から取り組んでいます。自然や文化を知るだけでなく、多くの人と関わることで、ふるさとを支え創る人々の思いを感じ取る学びをしてほしいと考えています。ふるさとへのかかわり方を主体的に考え、自ら挑戦し、実践してみることを大切にしたい活動にしていきたいと思っています。

広幡地区の皆様はじめ、米沢市の各種団体や大学等、本校の学習の趣旨をご理解いただき、子供たちの学びを支えていただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

創立100周年記念式典や学習発表会の折には、学びの様子や成果をご覧いただきたいと考えております。今後も引き続き、ご理解ご支援いただきますように、どうぞよろしくお願いいたします。

一郎山自然散策(春・秋)

私たちの一郎山。大好きな
一郎山。コミセンをお願い
して実現しました。



1・2年

友達100人プロジェクト —広幡仲良しサロンを開こう—



市の社会福祉協議会の方からご支援いただき、「サロン」を使って、友達の輪を広める活動です。自分たちが作った遊具やポップコーンで、その輪は、広幡から広井郷へ、ふるさと米沢へと広がっているところです。



3・4年

**米沢の ABC 魅力を広め隊
ABC に変わる新しい魅力を広め隊**



長年続いているりんご学習から、ふるさとの魅力を広めたい、何か自分たちができることはないかと始まりました。

米沢 ABC の認知調査を、観光客を対象に米沢駅、道の駅で二次元コードを使つてのアンケートで決行。市の産業農政課の方や米沢栄養大学の先生から米沢の食の魅力を学び、いよいよ自分たちは…というところに入ってきています。



5年

**守ろう 広げよう もり上げよう
ぼくたちわたしたち**

広幡レンジャー！



地域のごみ拾いから始めた子供たち。自分たちの見つけた「広幡小のいいところ」、「広幡のいいところ」を発信して、ふるさとを盛り上げようと活動しました。夏祭りでのラップがその一つです。

自分たちが知らないふるさとの素晴らしさをもっと発見して、いろいろな方法で発信できないだろうか、次の活動に向かっています。



6年

**広幡の魅力を発見し、
学びを伝えよう！**



広幡の自然、歴史を学び、山形大学の先生から「景観」についての学習をしていただきました。それを活かして、広幡の魅力を再発見する取り組みです。

広幡音頭を学び全校生に伝えたり、実際に地域をめぐり、「広幡かるた」を作ったりしました。100周年に向けて広幡小学校の歴史についても学んでいます。



地区文化祭と同日に開催していた学習発表会（学芸会）は、今年度、12月の授業参観日に行います。学習でお世話になった地域の方や各種団体の方にも、子供たちの学びの成果をご覧いただきたいと考えております。また、「広幡かるた」は、創立記念式典にて全校児童で発表する予定です。

今年度も、学校での子供たちの様子を「広幡小ブログ」で紹介しております。どうぞご覧ください。